

理事長 那須野 康成令和3年度 中央有鄰学院の目指すべき方向性について

ございました。しまして、様々なご支援・ご協力をいただき誠に有り難うしまして、様々なご支援・ご協力をいただき誠に有り難う令和2年度、皆様におかれましては、中央有鄰学院に対

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、中央

その時々の社会状況に応じた施設運営を行って参りまでした。今年度も引き続き感染予防を徹底し、子ども、職員共々安心・安全な生活を守るため厳しい生活を強いられた年度にた。今年度も引き続き感染予防を徹底し、子ども、職員上た養育支援を行って参ります。具体的には、乳児院でした。今年度も引き続き感染予防を徹底し、子ども、職員上た養育支援を行って参ります。具体的には、乳児院でした。今年度も引き続き感染予防を徹底し、子ども、職員共々安心・安全な生活を守るため厳しい生活を強いられた年度のきめ細かな自立支援、地域子育て支援拠点事業「ふれあのきめ細かな自立支援、地域子育て支援拠点事業「ふれあのきめ細かな自立支援、地域子育で支援拠点事業「ふれあのきめ細かな自立支援、地域子育で支援拠点事業「ふれた年度にた。今年度も引き続き感染予防を徹底し、子ども、職員共々安のもの計算が、自立援助ホーム「きょうわ」での利用者個人へのきめ細かな自立支援、地域子育で支援拠点事業「ふれた年度でした。今年度も引き続き感染予防を徹底し、子ども、職員共々安によった。

上げます。 上げます。 上げます。 上げます。 としてのご寄付を頂きました。しかし設立目標の金額 金としてのご寄付を頂きました。しかし設立目標の金額 金としてのご寄付を頂きました。しかし設立目標の金額 には至っておりません。そこで、皆様におかれましては、 には至っておりません。そこで、皆様におかれましては、 としてのご寄付を頂きました。しかし設立目標の金額 など、どなたでも利用できるよう準備を進めて参ります。 本年度も更なるご寄付にご協力いただきたくお願い申し 上げます。 春の新しい生活を楽しみたいですね きだまだ制限の多い生活ですが まだまだ制限の多い生活ですが まだまだ制限の多い生活ですが



































今日は昨日より暖かくなったね 川沿いの散歩道から 温かい声が聞こえてきます ほだかの子どもたちは そんな近所の方々に見守られながら そんな近所の方々に見守られながら



今日はとっても寒いね

これおいセンターおおだか





くれています。が咲き私たちの目を楽しませてプランターに色とりどりの花

心が癒されます。過ごされている姿を見ているとました。ゆつたりとした時間をんがお子さんに歌つてあげていりップのはなが・♪」とお母さりップのはなが・♪」とお母さ

方と交流ができ、子どもとゆっく、「施設に来ることで様々なく、「施設に来ることで様々な利用して下さっている方が多も、外へ出かけたいという事でんと2人で過ごしているよりんめた月齢の小さいお子さんの始めた月齢の小さいお子さんの

たりと向き合って遊べる。」たりと向き合って遊べる。」という声も頂いていかった。」という声も頂いていいます。人数と年齢を制限し予約ます。人数と年齢を制限し予約ます。人数と年齢を制限し予約ます。人数と年齢を制限し予約ます。人数と年齢を制限しるのような施設があって良いのような施設があって良いのような施設があって良いのような施設があって良いのような施設があって良いのような施設があってある。」

行っていきます。

自立援助ホーム



はどのくらいいるでしょう。は、前年度3月で3人以上です。きようわを出る=自立と考える人は多いですが、退所する20~2歳(或いはすが、退所する20~2歳(或いはうわを出る=自立と考える人は多いでうわを出る=自立と考える人は多いできょうわから退所した子どもの数

う子どもたちは多くいます。 さようわは、退所時に完璧に自立した姿で送り出せる子ばかりかというわけでと、そうでないのが現状です。就労しと、そうでないのが現状です。就労しと、そうでないのが現状です。就労しと、そうでないのが現状です。就労しと、そうでないのが現状です。就労しと、そうでないのが現状です。就労しと、そうでないのが現状です。就労した。

今まできょうわの生活は「就労」が今まできょうわの生活は「就労」がなったと思います。といることが、今は様々な制度が整備され施設入所児と近い支援が作られ、きょうわにいる間に学支援が作られ、きょうわにいる間に学支援が作られ、きょうわにいる間に学支援が作られでしたが、今は様々な制度やなりました。退所児に対しても、様々なりました。退所児に対してもと思います。

生きていてもいい存在なんだ」と思え自立支援における根本は、「自分は

す。生きていてもしょうがないと思うす。生きていてもしょうがないと思うす。生きていてもしょうがないと思うす。生きていてもしょうがないと思うす。生きていてもしょうがないと思う

と思います。を肯定できるように支援していきたい他人と関わり合いながら、自分の存在を出てからも、地域、学校、職場などを出てからも、地域、学校、職場など

今年度から、きょうわにはアフター今年度から、きょうわにはアフターをして繋がっていく、自立に向けと、きょうわが施設を出た後のアフと、きょうわが施設を出た後のアフと、がます。私たち職員も出た後のアフと、が表した。これまでよりももった。これまでよりもがある。これまでよりもいる、きょうわにはアフターをによった。



小規模児童養護施設

て、今回の変化はとても大きなものでした。 の異動がありました。その子どもたちにとったいたがえででは、ひとりずつ子どもが増まったかえででは、ひとりずつ子どもが増まったかえででは、ひとりずつ子どもが増まったかえででは、ひとりずつ子どもが増まったかえででは、ひとりずっ子どもが増まったがます。ところが2017年に始めといった、出会いと別れの機会が多くあるといった。出会がありました。児童養護では、子どもの退所と職員この春かえででは、子どもの退所と職員この春かえででは、子どもの退所と職員

ることも。 退所する子は幼いながらにとても大きな と記した。 は湧かなかった実感が日を追うごとに現実 とがありました。他の子どもたちも、最初 に「あと○日か…」「寂しいな」とこぼす ででありました。他の子どもたちも、最初 は湧かなかった実感が日を追うごとに現ま とこぼす との話し、様々な葛藤があったと思いま とのように「あと○日か…」

過ごしてくれることを願いました。さった温かなご家族の姿に安心し、幸せに思います。それと同時に、迎えに来て下と、色々な出来事を思い返していたこととぞれが楽しく遊んだこと、ケンカをしたこみんなで涙しながら送り出しました。それ別れの日、やはり寂しさは隠しきれず、

で子どもたちを支えていこうと思います。います。そのためにも、私たち職員も全力と別れを経て、更に成長してくれたらと思時間が掛かると思いますが、大きな出会いた。かえでの子どもたちも慣れるまでには4月からは職員も新しい体制になりまし

「けやき」「あおい」開設のご挨拶地域小規模児童養護施設

ゆうりん施設長 小尾 康友

児童養護施設は様々な家庭の事情により、児童養護施設は様々な家庭の事情により、別の事情により、

思います。 一 今回の地域小規模の開設は、子どもがより を加して暮らす環境となること、また、子ど 安心して暮らす環境となること、また、子ど 安心して暮らす環境となること、また、子ど をが親元で暮らす環境となること、また、子ど をが親元で暮らす環境となること、また、子ど

最後に、

始めて嬉しそうで何よりです。子どもたちは新しい家、快適な部屋で暮らし

店の方々のご協力無くしては進められませんじめ、地域の方の理解、地元の不動産、工務開設にあたり、名古屋市子ども福祉課をは

変心強く感じました。にも、快く受け入れてくださる方ばかりで大でした。また、お隣様等へご挨拶へ伺った際

します。今後ともどうぞよろしくお願いいたります。今後ともどうぞよろしくお願いいた域を支える施設へと発展出来ればと思つてお域を支える施員一同感謝の気持ちを忘れず、地子ども職員一同感謝の気持ちを忘れず、地







ち覚の小規模化に伴うこれからの食事作り

ゆうりん栄養士 田中 こずえ



る食事作りを目標として、小舎や小規模での調理を進めていきたいと考えています。ています。中央有鄰学院の厨房として、子どもたちが大切にされていると感じることができ今年度から、地域小規模児童養護施設が二ヶ所増え、食の在り方を改める良い機会となっ

を聞きながら夕食を作ります。を洗い、「ねえ聞いて!」と始まるおしやべりチンを覗きに来ます。ランドセルを下ろして手夕方、子どもたちが帰ってくるとすぐにキッ「いい匂いする!今日のご飯なに?」



大舎の頃は、厨房で効率良く、大量調理した、変わらない食事"であったと聞いていまは、"食べたくないと言っても聞いてもらえなは、"食べたくないと言っても聞いてもらえなは、"食べたくないと言っても聞いてもらえないし、変わらない食事"であったと聞いている。また、個人の好みに応える余裕もなく、子どもにとって、といいし、変わらない食事"であったと聞いています。

います。 大舎から小舎への建て替えを経て、乳児院と 大舎から小舎への建て替えを経て、乳児院と

からか、以前は残されがちだつた魚も、沢山食もたちは出来立ての食事を食べるようになった員が子どもと一緒にメニューを考えて買い物へ朝食を作り、月に1度ある帰宅日には、現場職朝を作り、月に1度ある帰宅日には、現場職

実感しています。出たり、食に関するやりとりが増えたと職員もおんれたほうがいいよ!」と子どもから意見が考えるときには、「野菜が足りないからサラダベるようになりました。自分たちでメニューを

失日、卒院生の子が帰ってきて、「米多めに た日、卒院生の子が帰ってきて、「米多めに たれない」と言われれば早炊きでご飯を炊き、 られない」と言われれば早炊きでご飯を炊き、 にこれは嫌い、あれも嫌い」と言われたら、食 でられるように工夫をしていました。今まで べられるように工夫をしていました。今まで であれるように工夫をしていました。今まで であれるように工夫をしていました。今まで であれるように工夫をしていました。今まで であれるように工夫をしていました。今まで であれるように工夫をしていました。 であるいは、一 やってきたことが良い経験となったのかは分か りませんが、その子の変化を目の当たりにし、 りませんが、その子の変化を目の当たりにし、

小舎や地域小規模で食事作りを完結させるためには、まだまだ課題が残っています。現場職めには、まだまだ課題が残っています。現場職のには、まだまだ課題が残っています。現場職のには、まだまだ課題が残っています。現場職のには、まだまがでする人が違うのは施設だから仕方がないのか…。なかなか解決できない課ら仕方がないのか…。なかなか解決できない課題もありますが、頼れる仲間と可愛い子どもたちと共に、毎日美味しい食事を作りを完結させるたちと共に、毎日美味しい食事を作りながら、一歩ずつ前に進んでいきたいと思います。



ほだか 久野 美奈子

ですか? Q どうしてほだかで働きたいと思ったの

たので友人も誘ってしまいました(笑) したが、若い時から乳児院や児童養護施 した。ふと求人を見る機会があり、今回 した。ふと求人を見る機会があり、今回 した。ふと求人を見る機会があり、今回 した。など求人を見る機会があり、今回 した。など求人を見る機会があり、今回 した。など求人を見る機会があり、今回 した。など求人を見る機会があり、今回 したので友人も誘ってしまいました(笑)

ほだかに来て感じたことは

てくれると幸せな気持ちになりますね。 てくれると幸せな気持ちになりますね。 でくれると幸せな気持ちになりますね。 は期間の入所の子が多いユニットに 短期間の入所の子が多いユニットに を嬉しく感じています。顔を覚えて笑っ を嬉しく感じています。顔を覚えて笑っ を嬉しく感じています。顔を覚えて笑っ を嬉しく感じています。顔を覚えて笑っ を嬉しく感じています。顔を覚えて笑っ をがした。ほ

Q これからやりたいことは

と思っています。 越しした子のサポートもできるといいないずれは、ほだかからゆうりんへ お引わり方をどんどん学んでいきたいです。

Q お休みの日は何をしていますか

真を撮りに行ったりしたいです。 は疲れて寝ています(笑) 最近お花の写い事を始めたので、それを極めたいですい事を始めたので、それを極めたいですいます(笑) 最近お花の習いですが落ち着いたら、気晴らしに



ゆうりん 牛田 明日実



心境の変化はありましたかが、我が子を持つ前と後で仕事に対する の 産休・育休から戻って来られました

我が家の息子たちは2歳と4歳になりました。ゆうりんには同じくらいの子どもたちが沢山いるので「よくここまで大きくなった!」「がんばって生きてきたさ!」って思うことが増えました。我がな!」ってより子どもの成長が楽しく、なんだか誇らしく思えるように怒っていたが、今は「よしよし!そうきたはかりが前のめりで鬼のように怒っていな。こうしたが、今は「よしよし!そうきたちからは「なんだかうっしーが怒らなんだか誇らしく思えるようになりました。産休に入る前に関わっていた子どもた。産休に入る前に関わっていた子どもた。産休に入る前に関わっていた子どもた。産休に入る前に関わっていた子どもた。産休に入る前に関わっていた子どもた。産休に入る前に関わっていた。我が家の息子たちは2歳と4歳になりました。

ることはありますかしていることや大変なこと、苦労していQ 母として子育てと仕事の両立で大事に

ちもすっかり。パパ大好きっ子。です。 かなり助けてもらって仕事をすることがかなり助けてもらって仕事をすることがかなり助けてもらって仕事をすることがかなり助けてもらって仕事をすることがかなり助けてもらって仕事をすることがかなり助けてもらって仕事をすることがの協力はマストなので育休中は夫育ての協力はマストなので育休中は夫育ての協力はマストなので育休中は夫育での協力はマストなので育休中は夫育での協力はマストなので育休中は美術の協力はマストなので育休中は表演を表

Q どのようにリフレッシュをしています

チョコレートを食べています。り、1日中走り回っているので、早く子り、公園行ったり、美味しい物を食べたり、公園行ったり、美味しい物を食べたす。キャンプに行ったり、美味しい物を食べたす。

けられています。り、たまに愚痴ってみたり…とかなり助帰の相談をしたり、泣き言言ってみたな!?チームがあるのでそこで育児や復あと、ゆうりんママ会と呼ばれる素敵

ご支援ありがとうございました

だきます。(順不同・敬称略)記載されていなきます。紙面の都合上内容は省略させていた でに、寄贈・招待・ボランティア活動にご協力 いただきました方々のご紹介をさせていただ い方がございましたらご容赦下さい 令和2年8月1日から令和3年3月3日ま

中島光利、佐藤美智子 鈴木亨 廣田壮之輔 将浦育子 柴橋佳幸 畔柳まどか 寺尾法子 福原亜也美 遠藤義浩 堀尾友秀 永谷康信 福原亜也美 遠藤義浩 堀尾友秀 永谷康信 大川卜ヨ子 早川久代 近藤幸江 大河内修上村優子 林正敏 久野章雄 毛受小夜子 仲井禮子 小 出部 彰 前澤サンタ 畑麻紀 後藤梨水 村小山泰弘 杉山かをり 伊藤一宏小川康一郎 吉長敦子 藤井康全 山口浩導 長江和子 長江謙二 山岸せい子 新留好美 涌井規子 片岡志保仲井禮子 田島紀実子 松永勲 八住智明水野太久蔵 宗吉美雪 那須野亮 鷲頭智道 後藤カズエ 近藤計太郎 宮﨑幹子 山中文人 石橋栄子 髙津佳成 谷本美枝子 森田康弘 近藤加代子 吉田史子 森千尋 高関琴美 川角正美 服部美也子 村瀬あゆみ 小原ゆう子 藤山武彦 塚本潤 小出千々枝 本田和也 ジェイムズ・ヘイブンス 橋詰流美子 河西ヒロ子 子 吉田史子 山口保 瀬川卓也 秋山ちあき 松山信 小山泰弘 畑麻紀 後藤梨水 村知梨紗杉山かをり 伊藤一宏 崎山智子杉山かをり 伊藤一宏 崎山智子石橋栄子 髙津佳成 門司一徹石橋栄子 髙津佳成 門司一徹 山口ミツノ 芝山圭子 小坂真樹 柳谷真智子 鈴木美江子 朝倉絹代河西知子 堀川道子 佐藤リョウスケ 加藤幸男 佐々木やえ 浜島四郎 長江真克 山口裕 深谷まみ ㈱三菱 UFJ 銀行総務部(オサムファーム)㈱ NIPPO 中部支店(㈱ワイティーエス) 中京大学遊びグループ卒業生 ㈱トーハン カーブス大府勤文前店 ㈱アジャスト沖玉エンジニアリング ありさんプロ㈱ ㈱L·A·P東海 ㈱タキヒョー 厚労省 日本児童養護施設財団 愛知県共同募金会 (株)エヌ・ティ・ティビジネスアソシエ西日本 (株)シュリンプ アニエスベージャパン㈱ マックスバリュ左京山店 熱田神宮宮庁 (株)ゆうちょ銀行東海エリア本部 ㈱イトウ

日本特殊陶業労働組合 ホテルメルパルク緑鯱城会 戸笠不老クラブ ㈱サンエネット緑区社会福祉協議会 ㈱山十 女性団体連協小島歯科医院 りんの会 名糖産業㈱ ライフサポート仁科 中部善意銀行 ㈱フジトランスコーポレーション 一歩の会全国シャンメリー協同組合 池田物流 ㈱さんわコーポレーション 光ネットワーク協同組合 ソロピッツァ田中町内会総代一同 緑区更生保護女性 ㈱ミライプロジェクト 日本ベビーフード協議会 近藤産興㈱ 全国あんしん探偵業協会 ㈱日本教文社 名古屋食肉三水会協同組合 日本鏡餅組合 ㈱豊田自動織機総務部 南大高町内会 クロスワイズ 愛知県信用農業協同組合連合会 ㈱ Nishino ポッカサッポロフード&ビバレッジ㈱ Bride to be 屋久島東部茶生産組合 マックスバリュ有松駅前店 熱田法人会 中央ライフサポートセンター ㈱平成観光 KEIZ 大高店 愛知県緑警察署 名古屋名南ロータリークラブ 佐川急便㈱ CSR 推進部 ㈱ MTG コカ・コーラボトラーズジャパン㈱ チュチュアンナ1%クラブ 名古屋キワニスクラブ 緑区更生保護女性会 ㈱名古屋食糧 ㈱アルバ アズオン **侑尾州商会** 合

直しを図っております。 た理事会において建築費の概算を提示 したところ、「まだ高すぎるのではな の積算を詰めております。先日行われ いか」等のご意見をいただき、 山小屋の設計は概ね終わり、建築費

ります。 中には着工に漕ぎ着けたいと思ってお だき、入札、業者決定等を進め、5月 変更、建築費を理事会で承認していた 今後の予定では、至急見直した設計

㈱東芝中部支社

受け付けております。 と考えております。まだ、ご寄付は 難題な宿題を何とか形にしていきたい 戸を開け奥に進むと、広いリビング。 味違う空間を創造してほしい」と無理 窓がみえる。 そこには薪ストーブが置いてあり、高 い天井を見上げるとステンドグラスの いたします。 「山小屋といっても、一 よろしくお願い

完成イメージ図

アイシン労働組合中央執行委員

株 舟 橋 商

中央有鄰学院ひとりひとりを支える会 カトリック聖マリア在俗会 人間力大學 有松商工会 ㈱ブイオーエス 冨士ダイス㈱名古屋商工会議所 守山商工会 鳴海商工会 小田義信

花田恵美

山口実 大原誠章 田中誠治 中村晴元

紙屋祝子 藤川尚士 佐竹一予

持橋いくよ 永尾幸子 町野芳恵

㈱井上紙店 ㈱エスティケー 東亜ライン㈱ ㈱豊明損保センター 恂ジャパンフォレスト

名古屋市文化振興事業団 連合愛知

名古屋港冬花火実行委員会 白水運輸㈱

㈱中部ウェルテック ニッセツ㈱

圓道寺

㈱大野加工流通 霊友会 ㈱エコ・ポリス

朝倉建子 伊藤壽重

植田望

後藤順生 後藤節子

谷川修

朝倉夏雄



目標金額 5,000,000円 寄附金額 3, 192, 000 円 (2021年4月1日現在)

ように変わっていくのでしょう からの社会規範や価値観はどの くなりつつあります。さて、これ 前であったと言うと驚く人が多 せんが、それらが過去には当たり 現在は、何一つ認められていま

再度見

は当たり前のようにありました。

ツ界では、監督から選手への体罰

生徒へ。上司から部下へ。スポー

いました。親から子へ。先生から

数年前まで体罰は容認されて

れていました。

年が多くいる大学でさえも、廊下 席には灰皿がありましたし、未成 れた存在でした。電車やバスの座

以前は、タバコは社会で認めら

には生徒のための灰皿が用意さ

その価値観は常に変化してきて 断乳という考え方も今は薄れつ ないような時代もありました。 抱っこしすぎることを良しとし います。"抱き癖"という言葉で つあります。 ちなみに、子育てにおいても、

らないはずです。情報過多の現代 は、見失わないようにしたいもの びが生きる力になるという本質 においても、無条件に愛される喜 ても、子どもの育ちの本質は変わ しかし、どれだけ時代が変わっ

有鄰山小屋(仮称)の進捗状況のご報告 常務理事 児玉克己

多額な寄付をいただきありがとうござ を迎えました。皆様より建築に対する 築の進捗状況をご報告させていただき 階だよ」と答えたばかりです。皆様に 屋どうなったの?」と聞かれ「設計段 は紙面をお借りして、只今の山小屋建 います。つい先ほど、在院児に「山小 小屋の 建築計 画の構想から3年目

山小屋玄関には目玉のような丸窓。